

報告資料（１）

「県立博物館・美術館の今後の在り方」進捗状況について

1 これからの県立博物館の役割についての検討

(1) 県域を俯瞰する博物館に求められる機能

県立博物館・美術館の中堅・若手職員による以下の検討を進めている。

- ・ **テーマ**： 機能集約を踏まえ、県域を俯瞰する博物館のテーマ
- ・ **専門性**： 上記テーマに即した博物館活動を行う上で必要となる専門分野
- ・ **展示**： 上記のテーマ、専門性を踏まえた展示内容（展示構成、展示品等）
- ・ **収蔵庫**： 博物館機能の集約、並びに新たなテーマ、専門性に則した活動によって、将来的に必要となる収蔵庫施設の規模、要件、等

(2) 市町村博物館等への支援と連携

千葉県博物館協会（65館園加盟）の地域振興委員会を通じ、今後の県立博物館との連携等について、市町村立博物館等から意見聴取を開始した。

2 博物館施設の集約についての検討

地域史と特定テーマを扱う以下の4施設について、それぞれの施設が所在する市町に、「公の施設の見直し方針」、「千葉県公共施設総合管理計画」、「千葉県生涯学習審議会第一次答申」を説明し、地元での活用についての協議を開始した。

- ・ 中央博物館大利根分館 …………… 香取市
- ・ 中央博物館大多喜城分館 …………… 大多喜町
- ・ 現代産業科学館 …………… 市川市
- ・ 関宿城博物館 …………… 野田市